



- 一流ホテルの味、レンジで8分でOK、ハサミを入れてそのまま電子レンジで使え、食器も汚れないという点は、主婦にとっても単身の男性にとっても夢のような形で、形態に無駄がないことは非常に良いことだと思う。
- (パスタが盛られている) お皿が素敵で凝っていて、お皿により、随分パスタのグレードが上がったように感じた。特に12月の黒色のお皿がよいなと思い、食器も売ってもらいたいと思った。
- せっかくメーカーさんの方がいらっしゃるのも、もう少しメーカーさんのスタンスを出してあげればよかったのでは。 具材や製法、パスタの形状の違いなど、メーカーさんの立場から専門的なお話があったら、さらに商品への関心が持て、また勉強になるのではないかと思い、その点が少し残念だった。
- こういうパスタはすごく美味しそうで、売れているということだったのでだいぶ人気を博していると思う。また作った方もかなり工夫をされたのではないかと思う。
- (画面上に) ” ネットから購入の方 500円割引 ” との表示があったが、初回だけが500円割引なのか、または月々500円割引なのかよくわからなかった。
- 返品不可・中途解約不可と書いてあるが、(販売期間が) 4カ月に渡るので、途中で何らかの事情で買えなくなる場合はどうすればよいのか。
- 海鮮関係のお仕事をされているということでやむを得ないと思うが、出演されている方がイタリアンの知識をお持ちでないように見受けられた。レシピの話や食材の話など、そうしたところを聞きたかった。
- 具体例を挙げると、トマトの形状や産地の違いに関する説明も不足しており、いわゆる商品の画以外のシズルが全く伝わってこないのも、今回は非常に残念であった。
- 今までの番組では、写真や映像を用いた、生産者や各地方の説明があったが、今回はほとんどなかった。
- (放送時間が) 1:00~2:00の放送とのことだが、午後1時なのかと思って見ていたので、深夜なのかと驚いた。
- お客様とのお電話の中で、「値上がりが多いため、手頃な値段であったから購入した」、とのお話があったが、これに尽きるのではないかなど、そういう気がした。
- とにかく1コインで、これだけおいしそうで、バリエーションも豊富なパスタの冷

凍食品が届くということで、年末などにちょっとほしい商品だなと思った。

- ・ 24 時間体制で放送していると思うが、その体制づくりをどうやっているのか非常に気になった。
- ・ 有名ホテルのシェフが監修している、と何回も言っていたが、誰か？というのが率直な疑問であった。
- ・ 本当にこんなに具材がいっぱい入っているのだろうか、と疑わしく感じる方がそう多くいるとは思わないが、例えば、レンジからチンして出したものを（そのまま）お皿に出し、それを試食するというような、ライブ感のある動きがあったりしてもよいのかと思った。
- ・ この商品を頼みたいと思っても、一度に同じ味が 8 人前が届き、賞味期限が 90 日間とのことで、食べ終わらないうちに次のパスタが届いてしまうことになりかねない。今は一人暮らしの人も多いので、半分の量で 4 人前、もしくは別の商品と 4 食ずつ届くのであれば、嬉しいなと思った。
- ・ 海鮮というのが映えるというか、非常に鮮やかな感じで、スタジオの華やかさというのを出していたのではないかと思った。
- ・ キャストの方の話の繰り返しがやや多かったかなと少し気になった。続けて見ていると、あれ？さっきの話と同じ、というように感じることもあった。もう少し、メーカーさんとやり取りされる場面がある方が、リアル感もあっていいと思った。  
ただ、あまりゲストの方ばかりがお話すると、それはそれで展開がしにくいかなと思うが、やはり製造元の熱い想いみたいなものが間に入ると、商品の魅力が出てくるのではと思った。
- ・ トータルとしては非常によくまとまっているし、映像もよかったなと思った。

#### ●事業者発言

- ・ 放送では、具体的なお取引先名をお伝えることができない中で、” 一流ホテル ” という点を強調することで、見ている方が反対に疑問に思うかもしれないというご意見もあったので、そのあたりは今後の番組制作に生かしていければと思う。
- ・ 委員の方からご発言があったように、袋から直接出すようなことを何回もやってみるというのは工夫として入れられるかなと感じた。実際、自身でも購入して食べているので、あのままの量であることは間違いないものの、それがきちんとたくさんの方々に伝わらないのは残念、次に生かしたいと思う。

- ・ 途中入会・解約について、頒布会という形でのこの価格の実現ということもあり、申し訳ないが、途中入会はお受けできないこととなっている。同様に、途中解約も基本にお受けできないこととなっているものの、当社コールセンターにおいて、お客様のご事情等を加味し、一件一件ご対応させていただいていると認識している。
- ・ 番組がやや単調とのご指摘もあったが、1時間を通してずっと番組を見ている方ばかりではなく、途中から見る方もいらっしゃるので、番組を制作するにあたり、意識的に、商品の良さを60分の中で何度も繰り返しながらお伝えしている。ただ、全く同じことのループであっていいということではないと思うので、そのあたりは工夫をしていきたいと思う。
- ・ ネットで購入した初回での500円引きとなる。画面の右上の表示だけでは確かに表現しきれていないところもあるので、実際に注文するネットの画面において、より分かりやすくお伝えすべく、担当部門と確認したいと思う。
- ・ 番組制作体制につき、現在、生放送自体は夜中の2:00までであり、2:00~6:00は録画放送を行っている。現場のスタッフはシフト制を組んで番組制作に臨んでいる。

「日テレNEWS24」(349ch)

放送日時： 2021年9月19日(日) 9:00 - 9:30

放送日時： 2021年10月1日(金) 12:00 - 12:30

#### ● 審議委員意見

- ・ 裁判所からのニュースで、雨が強く降っている中、傘を差しながら中継していた。雨の中では音声も聞こえにくいので、天気の話でない以上、どこか屋内から中継してもよいのではと感じた。
- ・ ANAグループからキャスターを募集したということだが、なぜANAからキャスターを募集したのか。ANAやJALが各社に派遣されていることと関係があるのか、と少し疑問に思った。ANAのアナウンサーからは賢明さが伝わってきた。
- ・ 『Nドキュポケット』は、30分の番組を3分で見せる試みとのことで大変良い企画で、地方局のポテンシャル向上に非常に役に立つことだろうと思った。
- ・ 皇室日記では、解説員とキャスターの対談形式で番組が進んでいったが、キャスターにスペインの留学経験があることから、スペイン皇室とのつながりなど、非常に奥深く、様々な角度から皇室を紹介していて、非常に興味深く感じた。
- ・ ANAとの取り組みについて、厳しく言えば、確かにアナウンス技術については思

うところもあるものの、声が聞きづらい、嘔んでしまっている、などということはなかったように思う。元々、日テレ NEWS24 では、若手キャスター・地方局のアナウンサーなど、広く様々な方を起用している印象があったので、特段違和感なく見ることができたという感じである。

- 大雨のレポートでは、安全に気を配ってやっていることが伝わってきて、報道の在り方に関してもちょうと抑えているところは抑えているなど好感を持った。
- 『N ドキュポケット』は大変よかった。最近特に若い層では長い映像を見ることが苦痛に思えるところがあるらしく、たとえば TickTock など 15 秒で短く要点を抑えたものを見せることがある中で、なかなかこれくらい見ごたえのある企画を 3 分でまとめるというのは本当に大変なことだと思った。
- 『皇室日記』はじっくりやっていて、重みを感じるし、映像資料の豊富さも日本テレビならではの資料があるからこういうのできると思うので、こういう番組はよいと思った。
- 一つ伺いたいのは、あの番組は日テレ NEWS24 のみで放送したのか、あるいは地上波もやっていたのか。かなりしっかり作ってあるので日テレ NEWS24 での放送だけではもったいないような感じがした。
- ニュースの中で、“日テレ特報サイトで検索を”、というような PR もあり、更に興味のある人が見に行けるようになっているのも好ましいことだなと思って拝見した。
- 皇室ニュースの解説者と取材をされたスペイン留学経験者の方の会話が印象的であり、パラリンピックなど含めて、皇室とスペイン王室との長年の歴史なども紐解いていて、重みのある内容で好感を持った。
- 皆さんもおっしゃっていたが、地方発のニュースを非常に興味深く拝見した。地方には様々なよいものがあって、キャラだけではなく、地元の産品があるので通販にも結び付くといいなと思いながら見ていた。どんどん地方発のニュースを出していただくといいなと思った。
- 皆さんおっしゃるとおり、『皇室日記』出色の出来だったと思い、興味を持って拝見した。本当にありがたいお話だったと思う。
- 『N ドキュポケット』は「NNN ドキュメント」という日本テレビを代表するドキュメンタリー枠へうまく誘導しており、また、このご時世で短いものを、ということにも対応したい企画だと思う。本編も日テレ NEWS24 で流しているので、

横連携といったものがこの後ますます増えていくかなと思った。

●事業者発言

- ・ 『Nドキュポケット』は、本来は30分近くあるVTRを4,5分程度に編集するというもので、職人技のような難しい作業である。ご発言にもあったとおり、若い人にこういうものを届けたい、というところから始めたものである。『Nドキュポケット』をネット上で配信することで、元々の30分の番組を見ていただく導線となればよいなと思っている。
- ・ 裁判所からの中継につき、裁判所の中からは中継はできない中、一番裁判所の近くから情報をお届けするにはどうすればよいかというところで、あのような形でライブでお届けしているが、見苦しいというご指摘があることは共有したいと思う。
- ・ ANAキャスターの取り組みは、私ども日本テレビ、日テレNEWS24としては社会貢献の一環という位置づけになる。全日空が日本テレビのある汐留と同じエリアに本社を構えて仕事をされており、コロナ禍によって大きな影響を受けている中、何か一緒にできないかということで、期間限定でチャレンジしたのがこの取り組みになる。
- ・ 社内のオーディションや日本テレビでのオーディションを経て、研修を受けていただいてご出演いただいている。いずれの方々も、職場でアナウンスというものを仕事で用いているという点でも、少なからず共通点があった。
- ・ ANAの方々の仕事に対する姿勢は非常に真摯であり、異業種の方々と接することで、仕事に対する向き合いなどを大変学ばせていただいたというようなプロジェクトであった。
- ・ 『皇室日記』は皆さんから好評いただいていると思う。(番組に出演していた)客員解説員は読売新聞で長年皇室記者として皇室担当をされてきた方であり、その長年の実績・経験を生かしていただく形で月1回放送しているコーナーである。  
皆さんにお感じ頂いたとおり、なかなか他では真似できないであろうコーナーになっていけばいいと思う。
- ・ 長年記者経験をされた方の解説と、日本テレビの豊富な映像を組み合わせれば強いものになるであろうし、ネットにもコンテンツをアップしており、好評いただいているコンテンツである。
- ・ 災害対応については、最も力を入れており、(番組審議委員会開催の前日に発生した)震度5強のニュースも即座に放送した。「命を守る報道」ということをテーマにしているので、それを実践すべく日々取り組んでいる。